

全国税

発行所 東京都千代田区霞ヶ関 財務ビル内(〒100-0013)
全国税労働組合
発行人 岡田 俊明
電話 (03) 3581-3678
FAX (03) 3507-0886
振替口座 00140-2-68514

“税務の職場”
何でも110番
zenkokuzei@aol.com
全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号まで)。
◇全国税ホームページ◇
http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

健康第一の確申期 同じ考えだ 一人の死者も病人も出さな

長官交渉

ノー超勤デー奨励、超勤削減も最大限努力

全国税は2月1日、牧野長官と3回目の交渉を行いました。冒頭、山口委員長は「昼休み相談の強行、初回来署型電子申告の導入、税源移譲や税制改正等々で、今年の確申期は先が見えない不安感が漂っている」と指摘、「長時間超勤、立ちっ放し・中腰業務が3カ月も続き、想像以上の精神的負担もある。一昨年3月、個人課税職員が亡くなったが、誰もが自分もと、おののく状況にある」「一人の死者も病人も出さない」とのスローガンを長官も共有し、健康第一の確申期に、昨年より超勤を減らすよう約束してもらいたい」と切り出しました。

長官は「健康第一の確申期と同じ考えだ。勤務時間管理を一層厳格にし、職員の健康に十分配慮する。同時に納税者ニーズにも対応する」「挙署体制やアウトソーシング等最大限の努力を考えていく。ただ、未確定のものもあり、超勤を減らすとは言えない」との回答にとどまりました。このあと、確申期対策、昼休み確保、法人調査件数削減、収納事務システム改善、相談室閉鎖問題、狭あい庁舎・書庫の抜本的解消と一元化実施時期の見直し、公正で明朗な人事確立、組合差別根絶問題等を取りあげ、改善を強く迫りました。

【確申期対策問題】
全国税 (東京局のデパートでは個人課税職員一人あたりの) 申告書処理五千件以上署は三千件未満

満額の2・5倍の事務量の風潮が強く、使用割合となり、深夜・連続超勤が4割近いタッチパネルを強いられる。確申期事務量を基準にした定員配置を検討すれば問題は緩和されるが、そうならない。

初回来署型申告 自己目的にしない

東京局は「想定外の事態」に対し「署長の判断で法人職員の投入」を示しているが、周辺署職員が健康で勤務できるよう十分手当てすべきだ。

総務課長 タッチパネルは署の実情に

長官 署内だけではなく局応援も含めるよう指示しており、弾力的運営がなされていると思う。全国税 何がなんでも「初回来署型電子申告」

手書き申告が増える。タッチ増設を指示せよ。

タッチパネル活用 実情で臨機応変に

長官 パソコン環境がある方に初回型を推進することにブレはないが、何がなんでも初回型ではないし、自己目的化しない。混雑時にタッチが必要となれば追加することは否定しない、臨機応変にといいことだ。

全国税 ノー超勤デーを厳守し内部も

長官 超勤前提ではないが、事務が集中する時期であり理解願いたい。全国税 水曜も理解せよと言つてもいい。

長官 超勤がないように努めていくが、事務が集中する時期であるため、理解頂く時もある。

全国税 定時退庁は政府を挙げて取組んでいる。今の回答は例外中の例外を指していることか。

長官 各省でも国会等で対応せざるを得ない時もあり、対応しなければならぬということだ。

全国税 共働きの職員



テーブル上に設置し中腰になる。腰痛がまん延しかねない。
長官 どういう相談体制をとるか署内で十分協議したと承知している。交替など十分配慮されていると考えている。

も多く、少なくとも水曜にはまっすぐ帰るよう指示すべきだ。「例外中の例外」であっても定時退庁励行を指示すべきだ。

外部も交替が原則 困難な場合休憩を

全国税 中腰にしないといふハイカウターを導入し、立ちっ放し巡回指導を押しつけた。しかし、ハイカウターのない外部会場もあり、初回型も

全国税 外部会場は交替が基本だが、できない場合1時間に5分、10分休憩をはさむなどの対応をして欲しい。それを見込んだ人員配置に配慮し健康管理に留意する。

全国税 交替が基本と言つたら、法人調査を打ち切り対応するしかない。

長官 生のお話をよく聞きたいと思つし、幕張メッセ会場は見えてきた。

全国税 半日交替を認めていいか。

長官 基本的には半日交替だ。

全国税 すでに800人超の相談を行っている署もある。休憩時間がきつても混雑した会場から離れられず、自己犠牲になつている。休憩がズレ込んで午後後の開始時間が決まっております、45分取れば他の誰かが犠牲になる。割振りも過密で、連続等「病気をしないで」

全国税 職員が昼休み45分休憩時間を取れていない実態を庁は把握しているか。

長官 管理者には休憩時間確保が優先度の高い仕事だと指示している。すべての局署について確認しているわけではないが、庁としては、仮に確保できていない場合には速やかに原因を解明し、対応策を講ずるよう指示している。なお、対応策を講じたとの報告は受けていない。

全国税 すでに800人超の相談を行っている署もある。休憩時間がきつても混雑した会場から離れられず、自己犠牲になつている。休憩がズレ込んで午後後の開始時間が決まっております、45分取れば他の誰かが犠牲になる。割振りも過密で、連続等「病気をしないで」

全国税 職員が昼休み45分休憩時間を取れていない実態を庁は把握しているか。

長官 管理者には休憩時間確保が優先度の高い仕事だと指示している。すべての局署について確認しているわけではないが、庁としては、仮に確保できていない場合には速やかに原因を解明し、対応策を講ずるよう指示している。なお、対応策を講じたとの報告は受けていない。

全国税 職員が昼休み45分休憩時間を取れていない実態を庁は把握しているか。

長官 管理者には休憩時間確保が優先度の高い仕事だと指示している。すべての局署について確認しているわけではないが、庁としては、仮に確保できていない場合には速やかに原因を解明し、対応策を講ずるよう指示している。なお、対応策を講じたとの報告は受けていない。

45分確保は本気だ すでに「昼休み対応」で赤信号

全国税 職員が昼休み45分休憩時間を取れていない実態を庁は把握しているか。
長官 管理者には休憩時間確保が優先度の高い仕事だと指示している。すべての局署について確認しているわけではないが、庁としては、仮に確保できていない場合には速やかに原因を解明し、対応策を講ずるよう指示している。なお、対応策を講じたとの報告は受けていない。

全国税 職員が昼休み45分休憩時間を取れていない実態を庁は把握しているか。

詰碁

〔出題〕九段 石榑郁郎
黒先
黒1、3が白のタメツマリをどかめる好手段です。(8分で二、三段以上)

そろばん弾

日本の名目 GDPは小泉政権発足以降一直線に低下し、OECD加盟30カ国中十八位になった▼「歳出削減」「規制緩和」による「小さな政府」が名目成長率を高めるといふマヤカシの論理を振りかざした小泉政権は、日本経済を収縮させる「改革」を推進した▼「企業は増収増益vs賃金は9年連続ダウン」を至みと見れない面々、最近、年金支給開始年齢の68歳への引上げや医療費の五割負担なども主張▼経営者・株主の「果実」独り占め状態をただし、小泉「構造改革」が破壊したセーフティネットを復活すること、国民の末端にまで「果実」がいわたるシステムを構築することは急務。さもなければ、日本経済は本当に疲弊してしまつ。

法人調査件数減らせ

数字は課していない

全国税 法人調査件数減らせ
全国税 数字は課していない

現金領収機トラブル問題

全国税 現金領収機トラブル問題
全国税 話は伺った

話は伺った

全国税 話は伺った
全国税 不具合の多い機器は確申期本番前に改善してもらいたい。

